

新製品開発におけるフロント・エンド・ローディング

“精神力の醸成”

—新製品開発を支える精神力—

(株) ジョンケルコンサルティング 落合以臣

Front-end loading in new product development

“Developing mental strength”

- Mental power to support new product development -

Shigemi Ochiai, Jonquil Consulting Inc.

*Keywords*

製品価値・追及・メディア・虚構・精神力・国力・再浮上

Product value/pursuit/media/fiction/mental strength/national power/resurfacing

新年明けましておめでとうございます。

皆様にとりまして、良いお年になることをお祈りいたします。本年もよろしく願い申し上げます。

### メディアを通じた虚構

去年は、新製品開発に携わるエンジニアの人々にとりまして、激動の一年であったと言えるのではないのでしょうか。特に、製品価値を追求すると言いますより、メディアを通じた宣伝によって、購買意欲をかきたてたとしてもいいでしょうか、ある意味では売れば良いという軽薄な行いが先行したいと言えます。実際にそれを購入して使用して見ますと、宣伝ほどの価値もなく、期待外れであったとも言えるからです。

こうした一種のだましの環境が横行した中で、開発エンジニアにとっては、善悪の狭間で良心の呵責に苛まれたことでしょう。裏を返してみれば、自業自得のことであったとも言えます。なぜかと申し上げれば、宣伝に上げたテーマを支える技術に、自信が持てなかった、あるいはまあこんなところでいいだろう、あとはメディアをした宣伝を強化すれば何とかなるだろうなどと安易な方向へ舵をきったのではないのでしょうか。しかしながら、結果はすぐ跳ね返ってくるもので、その時に打ちのめされる力に打ち勝つだけの精神力を持ちえないと言えます。本来の精神力は、そうしたマイナスなものではなく、自信を持つことができる開発に力を注ぐことであると言えます。

### 精神力の醸成

開発エンジニアだけでなく人々を取巻く環境は、多くの利害を生みながら複雑化していると言えます。会社に行けば上司・部下・協力会社との課題、自宅では家族の日々の出来事を目の当たりにしているわけです。人間は脆いもので、ほんの一言でやる気を失ってしまうことがあります。筆者自身もたくさん経験してきました。あるいは、筆者も第三者に言っていたかもしれません。

こうしたことに鑑みますと、いかに強い精神力を持つかということになります。しかしながら、そんなに簡単にできるものではありません。では、どのようにすればよいのでしょうか。それは、目の前にある自身のやるべきことを書き連ね、終わったらひとつずつ消して行くという行為を積重ねることです。そうすれば、少なくとも精神的に打撃を受けた 70%は解消されるはずです。是非、試してください。

バブル経済後、失われた 30 年と言われる中で、我が国の疲弊した国力を再浮上させるためには、良い製品を世界へ送り出すことが重要なことと思います。また、良い製品を作る過程で、精神力を強くしていくと思われまます。